

シーサイドライン沿線ニュース

海まちさんぽ

発行/株式会社横浜シーサイドライン ☎www.seasideline.co.jp
☎045(787)7004 ☎045(787)7019



MDCアウトレットセールとは...

開催日...11月17日(土)/12月15日(土) 通常は毎月第4土曜日
時間...10:00スタート!

工場団地内の卸売企業が、月に一度、直営店だからこそ出来る激安セールを実施。毎回約20社が参加するが、今回そのうち6社を紹介。
横浜マーチャンダイジングセンター ☎045(784)1501

幸浦駅 徒歩10分圏内に工場が集結

1 江戸清

横濱中華街で人気のブタまんの江戸清。工場直売限定の「直出しブタまん」目当てに行列が。そのほか中華まん、惣菜、精肉など、何が出来るかは当日のお楽しみです。
MDCアウトレットセール以外の開催日はHP ☎http://www.edosei.co.jp/で確認を。

2 長峰製茶 横浜金沢店

併設のカフェでお茶や和スイーツが楽しめる。苦みが少なく旨みが凝縮した一番人気の緑茶「あさつゆ」は、一口羊羹2個がついた煎茶セット(600円)で、これからの季節は「餅ぜんざい」(700円)もおススメ。
☎045(784)7027 年中無休(年末年始除く)

3 キャラバンコーヒー

人気は独自にブレンドしたコーヒー豆の詰め放題。300g以上詰めて900円というお得さが魅力。焙煎したてなので、風味も抜群。希望者にはその場で豆を挽いてくれる。
☎045(791)7880

4 鎌倉紅谷

今年10月20日にリブランドした鎌倉紅谷。幸浦工場では「クルミっ子」の切り落とし(1,080円)やこわれ(1,080円)が目玉商品だ。正規品や季節限定商品も充実で、贈り物に重宝する。
☎0120(25)2187 10:00~16:30 土・日定休

5 霧笛楼

地元に根付いた仏蘭西菓子として人気の「霧笛楼」。月に一回のセールでは、オリジナルの焼き菓子などの「わけあり商品」を工場直売ならではの割引で提供する。何が店頭に並ぶかは当日のお楽しみ。数量限定なのでお早目に。

6 パイオニア企画

パイオニア企画には、パンやお菓子の材料がずらり。小麦粉「春よ恋」やオリジナルのドライースト「白神こだま酵母ドライG」などのパン素材が人気だとか。おすめは「スフレパンケーキ」(540円)。ふわふわパンケーキを手軽に作ってみては?
☎045(773)4802

金沢産業振興センター

文明堂

スーパーオートバックス

コンビニ

横浜マーチャンダイジングセンター

パイオニア企画 6

長峰製茶 2

霧笛楼 5

鎌倉紅谷 4

キャラバンコーヒー 3

江戸清 1

奇数月に出店

※価格は税込です

中華味楽

ちゅう か み らく
幸浦駅徒歩3分
☎045(784)1501/金沢区幸浦2-26-1/
11:00~14:00(L.O13:30)(ランチ営業のみ)
/土曜・日曜・祝日定休

昼時になると近隣企業の社員らでにぎわう昔ながらの中華食堂。どのメニューもボリューム満点で、食べごたえがある。創業以来の人気は横浜市民がこよなく愛するサンマメン(720円)。野菜たっぷりのあんかけがのって、身体の中からあったまる。自慢の自家製チャーシュー(1枚50円)は、肉のうまみが味わえる逸品だ。

肉の旨みを満喫できます!

この日はシーフード

メルヘン (金沢産業振興センター店)

金沢産業振興センターの中にある約40年の歴史を持つカフェレストラン。オムハヤシや肉汁たっぷりの手ごねハンバーグ、昔ながらのナポリタンなどが人気で毎日通うファンも多い。寒い日にはシーフードやカレーなど週替わりで違う味が楽しめる熱々のドリア(ランチタイムはサラダ・スープ付760円)もおすすめ。宴会での利用も応相談。

37人まで入れます

この日はシーフード

メルヘン (金沢産業振興センター店)

産業振興センター駅徒歩3分
☎045(784)7455/金沢区福浦1-5-2金沢産業振興センター内1F/
10:00~18:00(L.O17:30)(ランチ11:30~15:00)/日曜定休

旬の味さんぽ

旬ごとにおいしい地元の味——
シーサイドライン沿線でみつけた逸品を紹介します

ほっこり、はふはふ。美味しいもので温まろう。

大衆酒場 五の五

新杉田駅徒歩5分
☎045(771)2200/磯子区杉田1-13-6 1、2階/11:00~23:30(L.O23:00)(ランチ平日11:00~15:00)/年中無休
この看板が目印

杉田商店街に、9月にオープン。「毎日立ち寄りたくなる、サラリーマンやOLに明日の活力を届ける大衆酒場」がコンセプト。磯丸水産の系列店で、磯子店は上野、神田店に続き3店舗目。名物は、塩もつ煮(390円・税別)=写真=、ホルモン焼き(580円・税別)、サマハツバ刺し風(480円・税別)、かちかちレモンサワー(390円・税別)。「地域密着店として皆さまのご来店をお待ちしております」と小宮山貴志店長。

“地域のために”笑顔で

「年賀状で心のふれあいを」

日本郵便南関東支社とシーサイドラインの2度目となるコラボレーションで発売した「柴口このみの年賀はがき」。物販担当として、製作にも関わった。「自分の年賀状に使ったら、すごい反響があったんですよ。他局の局長からは、「もらって嬉しかった」という声も。「会話の糸口になりました。今年

は電車の絵も入ってよりバージョンアップしました」と笑顔みせる。一方で、年々廃れていく年賀状文化に危機感も抱く。「年賀状は手紙文化の最後の砦。1年に1回のやり取りで心のふれあいをしたい」と話す。

愛らしいその笑顔から、日本郵便のキャラクターになぞらえ「リアルぼくすま」と呼ばれることも。郵便局の物販カタログでは、地元の名産・南部フーズの「生のり佃煮」を局長自らPR。親しみあふれるキャラクターのおかげか、売り上げも好調だとか。「各地域にこそある郵便局だからこそ、地域密着でお役にたてることあるはず」ときっぱり。温かい笑顔で利用者を包む。

坂井 毅さん(46)
横浜金沢駅前センター郵便局の局長、エリアの郵便・物販も担当

「柴口このみの年賀はがき2019」
宛名面には柴口このみのイラストを印刷(裏面無地、普通紙)。限定500セットをシーサイドラインの新杉田駅、並木中央駅、金沢八景駅で販売。1セット10枚入りで800円。

限定500セット

横浜金澤七福神記念硬券 “幸福行き”12月10日発売

「横浜金澤七福神記念硬券(500円)が12月10日、発売される。今回から新しいデザインで装いも新たな記念硬券に。幸浦・福浦の記念硬券を柳原良平さんのイラストが描かれた台紙にセットした。両駅名の頭文字をとって「幸福」になる縁起がいい記念硬券。受験、就職、恋愛、結婚、出産祈願に最適だ。新杉田駅、並木中央駅、金沢八景駅で限定1,000部を販売。※記念硬券は乗車券ではございません。列車に乗車することはできません。

図シーサイドライン ☎045(787)7004

金沢の七福神を探せ

近年、全国各地で「七福神巡り」が行われているが、金沢区にもシーサイドラインで巡れる七福神があるのはご存じだろうか。区内7つの寺社が参加し、観光資源の充実と地域活性化を図るためで2005年から始まった。2019年の七福神の御開帳は元日から8日まで。オリジナルの御朱印帳(1,200円)の表紙は柳原良平さんのイラストだ。

ワンデーイベントのスタンプラリーは1月6日(日)に開催。七つの福を集めた後は、横浜・八景島シーパラダイスのゴールにGO。先着1,000人に記念品がもらえる。

限定の赤い!?鈴カステラ
横浜金澤七福神15周年を記念して、「横浜金澤七福神鈴かすてら」(500円)が新登場。文明堂金沢工場が祝いに作ったふわふわモチモチ、イチゴ味の鈴かすてらが限定販売される。
1月6日のスタンプラリー当日、八景島のゴールで販売する。
図横浜金沢観光協会 ☎045(780)3431

区内の七福神

瀬戸神社(井財天) 金沢八景駅徒歩2分
龍華寺(大黒天) 並木八景駅徒歩7分
風見寺(布袋尊) 磯子駅徒歩12分
正法院(福徳尊) 金沢区並木台東3の4の24
富岡八幡宮(能子尊) 並木八景駅徒歩10分
佐心寺(龍沙門天) 金沢八景駅徒歩10分
寶蔵院(寿老人) 海の公園駅徒歩10分

11 November 12 December

11月17日(土) 金沢区の魅力いっぱい!健康ウォーキング...スタートは富岡八幡宮記念碑前広場(並木北駅徒歩10分)で9:30から。
18日(日) 海の公園 SUP FESTIVAL(海の公園柴口駅すぐ)・・・SUPのレースや無料体験試乗会など、9:00~16:00
12月8日(土) 瀬戸神社 歳市の市(金沢八景駅徒歩2分)・・・正午から19:30頃。
26日(水)~30日(日) 横浜南部市場 歳末大売り出し(南部市場駅徒歩1分)・・・6:00~13:00頃まで。新鮮魚介類や野菜、精肉、年末年始用品などが特価に。

1月6日(日) 横浜金澤七福神スタンプラリー...七福神の7つの寺社をめぐりスタンプを集めるとゴールの横浜八景島で記念品がもらえる。
12日(土)・13日(日) 旧伊藤博文金沢別邸(野島公園徒歩5分)・・・博文邸喫茶で正月のお菓子、花びら餅とお抹茶を用意(セット600円)
20日(日) 海の公園 どんと焼き(海の公園柴口駅・南口駅すぐ)・・・砂浜に設置された巨大などんとを盛大に燃やし無病息災を祈る。

「海の公園かき小屋」へGO!

「東北支援」に力を注ぐ「海の公園かき小屋」が今年も11月から始まった。オープンに先立ち、店長の黒川金一郎さんは東北に幾度も足を運び、新しい商品を探してきた。「今年はかきの天ぷらやアヒージョ、ツブ貝の串焼き、仙台の牛タン、和牛のジューシーメンチ、小女子のコロッケなど、さらに充実したメニューです」と黒川店長。しかし、一番人気はやはり岩手県三陸山田湾から直送された大粒かき(1盛1500円)。味の濃さが違う、とかき好きが絶賛する美味しさだ。また、平日17時からは、生ビール・ハイボール・チューハイが何杯飲んでも1杯300円の割得を実施している。さらに平日はランチメニューも登場。かきご飯や生のり味噌汁が付く「カキフライランチ」「ミックスフライランチ」(980円)はぜひお試しあれ。※価格は税別

「限定商品の情報発信中」

限定500セット

5000円食事券 5人に

「みんなのかき小屋」のお食事券5000円分を5人にプレゼント。はがきに〒住所、氏名、年齢、電話番号を明記し〒231-0033中区長者町2の5の14の2F、タウンニュース「かき小屋」係へ。12月10日必着。

図海の公園 みんなのかき小屋 ☎080(1218)3967/八景島駅徒歩1分/11:00~21:00(L.O.20:30) 2019年3月31日までの限定オープン

今年も鉄道むすめ“柴口このみ号”クリスマス列車マレッツGO!

毎年好評のクリスマス列車「柴口このみ号」が今年も12月15日(土)に運行決定。柴口このみだけでなく、全国の鉄道むすめのうち50名が大集合し、車内とホームを彩る。豪華賞品があたる大抽選会も。シーサイドラインプロモーションガールのリアル柴口このみと、幸野ゆりあさんのMCやサイン・撮影会も開催。申し込み方法や時間など詳細はシーサイドラインホームページへ。

図シーサイドライン ☎045(787)7004

杉田梅林の中心として賑わった牛頭山妙法寺

江戸時代に梅の名所として広く知られた牛頭山妙法寺。今も境内には100本近い梅の木があり、季節になると甘い梅の香りが辺りに漂う。杉田梅林の起源は、戦国時代に近隣の領主だった小田原北条氏の家臣・岡宮信繁が梅植樹を奨励したことには始まる。妙法寺の松本慈恵住職は、「(杉田)は地質が悪く農地に適さないため、戦中の非常食用として梅林を造営したようです」と話す。1600年代後半には、梅の木は3万6000本に増え、梅の実の収穫は年400石にも上ったという。さらに「杉田梅林」として有名になり、多くの観梅客が訪れるように。乗合船で杉田の聖天橋に行く海上の船からの観梅も人気だったという。海上からの様子は、歌川広重の描いた「富士十二景 杉田梅林」からも伺い知ることができる。

明治には、英照皇太后や昭憲皇后ら皇族も梅林を見に妙法寺に参詣した。境内にある「照水梅」(二代目)は、皇后の命名によるものだという。しかし昭和になると、古株の老衰や宅地化などにより梅は激減。そんな梅林を復活させようと、松本住職は毎年、梅植樹を欠かさない。「地域のためにも、梅林を次世代に残せれば」と話した。

■牛頭山妙法寺 磯子区杉田5-3-15(新杉田駅徒歩12分)

2 February

2月3日(日) 瀬戸神社 節分祭 追儺神事(金沢八景駅徒歩2分)・・・「福はうち、福はうち」のかけ声とともに、福豆がまかれる。
24日(土) 金沢漁港 海産物フェスタ(野島公園駅・海の公園南口駅徒歩5分)・・・生のりむしりや生わかめのつかみどりなど。
24日(土) 長昌寺 南国忌(鳥浜駅、並木北駅徒歩12分)・・・毎年、直木三十五の命日に近い日曜日に開催。法要と著名な作家による講演など。

情報通必見!!

今年さらさらメニュー充実